

# らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 91 4月号

2013年4月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL(0791)62-0469

新宮図書館 TEL(0791)75-3332

揖保川図書館 TEL(0791)72-7666

御津図書館 TEL(079)322-1007

URL <http://tatsulib.city.tatsuno.hyogo.jp/>



携帯専用サイトへは、  
左のQRコードから  
(URL:<http://tatsulib.city.tatsuno.hyogo.jp/m/>)

## 読書と私 No.83

### 「出遭いを楽しむ」

揖保川町 山田 廣

退職を機に、好きなことを好きなだけ出来る幸せを享受しておりますが、読書もその一つで、普段はあまり本を読まなかった妻を仲間に引き入れようと、図書館に誘ってみたら、見事に的中して、今では私の方が妻のお伴をしての図書館通い。特に時代小説がお気に入りのようで、司書の方々にはいつもお世話になっております。寒い冬の間は陽当たりの良い部屋で日向ぼっこをしながら、暖くなれば庭にテーブルを出して、暑くなれば夏野菜のグリーン・カーテンの葉陰での読書三昧。のどかで、心が溶けていくような穏やかな日常を満喫しております。

若い頃は手当たり次第に読み漁っていましたが、歳を重ねるごとに我儘になってしまい、退屈すると我慢して最後まで読んでやろうとする気力も失せて、すぐに放り出してしまいます。特に夜、自室に籠ってからは初めてのものより、つつい昔から読み慣れたお気に入りを書庫から引っ張り出して睡眠薬がわりに愛読しております。

以前は定期購読していた月刊誌も、今では数か月遅れですが、十分に用は足りています。新刊本は新聞広告等を見たりして探しますが、当てもなく館内をゆっくり見て歩いたりすると、忘れていた懐かしい記憶を甦らせてくれる邂逅<sup>かいこう</sup>があったりして結構楽しいものです。



好きな本だけを好きな時に好きなようにしか読まない勝手気ままな読者ですが、これからも妻のお伴で新しい出遭いを楽しみたいと思っています。

※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『東京スカイツリー 世界一を創ったプロフェッショナル』 NHK 出版編 NHK 出版



2012年5月22日に開業した東京スカイツリー。本書は高さ634メートルという前人未踏の建造物の構想から完成まで、知られざるドラマや軌跡を関係者の声を紹介しながら見せてくれる。

スカイツリーは世界一の高さを誇る自立式電波塔で、電波を送信する先端「ゲイン塔」、鉄骨で組まれた本体の「塔柱」、塔体中心部にある鉄筋コンクリート製の「心柱」、心柱の周りを囲みエレベーターや配線などを収めた「シャフト」で構成されている。心柱は法隆寺の五重塔にも施されている構造で、構造物のおもりとなって大きな揺れを低減する役割を持っている。

また、タワーの足元の断面図は正三角形だが、高さが高くなるにつれて徐々に円形に変わってい

く。これが見る方向によって形が異なる「そり」と「むくり」という日本特有の美しい姿となった。

こうして日本の伝統と最新技術が融合し、時空をこえて現在につながっている。

約3年半という短期間に狭い現場で効率よく作業をするため、多方面に渡り緻密に調整された施工計画、狭い足元をナックル・ウォールという独自の技術で作りに上げた基礎杭、全国19ヶ所の工場で作った約37,000ピースの鉄骨、東日本大震災にも耐え狂いなく積み上げるタワークレーンタワーの色や照明などを通して職人たちの「誇り」や「こだわり」、日本人らしい「ひたむきさ」が描かれている。

「日本に息づくプライドを再起させ、チャレンジ精神を思い出させてくれる」と編者は言う。職人たちの技術力を結集したスカイツリーの美しい姿を見るたび彼らの心意気や、ものづくりの心を感じ胸が熱くなる。

(新宮図書館 井口)

トピックス

写真パネル展  
アンデルセン童話の故郷

【御津図書館】

童話作家アンデルセンの生家や、少年時代を過ごした町コペンハーゲン、人魚姫の像などアンデルセンの生涯と作品の舞台をたどった写真を展示します。

◎とき 4月20日(土)～5月10日(金)

◎時間 10時～18時

\*月曜日、4月30日(火)は休館



「こどもの読書週間」記念展示  
【揖保川図書館】

「夢をかなえる」をテーマにしたノンフィクション・絵本・物語を展示します。

◎とき 4月17日(水)～5月5日(日)

◎時間 10時～18時

\*4月22日(月)、30日(火)、5月1日(水)は休館



## おすすめする子どもの本・85

### 『いぬ おことわり!』 マーガレット・ワイズ・ブラウン作 偕成社

ある所に、動物園に行ってみたいと思っている小さい犬がいました。その犬は、動物園のそばに住んでいたのも、夜になると風に乗って動物たちの鳴き声やおしゃべりの声が聞こえてきました。

ある日、飼い主のおじさんが動物園に連れて行ってくれることになりました。ところが、動物園に行ってみると入口に大きな字で「いぬ おことわり!」と書いてあり、中に入ることができません。小さい犬は本当にがっかりして帰りかけたところへ、動物園の門番が「人間の子どものみたくに見えるだけでもいいんですけど…」と言いました。そこで飼い主のおじさんは、人間の女の子の格好をさせることを思いつき、犬の

毛をカットし、帽子やワンピースなどを買いに行き、それから小さい犬に後ろ足だけで歩く練習もさせました。

すっかり小さな女の子になりすました小さい犬は、動物園へ出かけて行きました。動物園には、水に入ったり出たりして遊んでいるあざらしや、グルルルルルルルと鳴いている強そうなライオンや、子どもをたくさん連れのお母さんパンサーなど、今まで鳴き声や匂いでしか知らなかった動物たちがたくさんいました。

最後は、さる小屋のさるをよく見ようと前に乗り出したところ、身につけていたものをすべて取られてしまいました。「ばれては大変」と一目散に逃げ帰るのですが、家の窓から動物園を眺める二人のうしろ姿からは、動物園に行くことができた満足感が感じられます。

読んであげるなら4歳くらいから。

(龍野図書館 三葉)

### 『小さい魔女』 オトフリート=プロイスラー作 大塚勇三訳 学習研究社

昔、ひとりの小さい魔女がいました。127歳ですが、魔女の中ではまだひよっこです。そして何でも喋りこうなカラスをもっていました。

ある夜、小さい魔女はカラスが止めるにもかかわらず、ブロッケン山で魔女たちが集まって踊るワルプルギスの夜にまぎれこみ、たき火のまわりを踊っていました。すると大きい魔女のルンペンルに見つかってしまい、魔女のおかしらの前に連れ出され、来年のワルプルギスに参加できる条件として、いい魔女になり、魔女試験に合格することを言い渡されました。

それからはカラスと二人三脚で魔法の猛特訓がはじまります。森の中で薪が拾えないおばあさん達に風を吹かせて枝を落としてやったり、酷使されている馬を助けたり、寒さで凍える焼き栗売りの男を助けたりと、いい事をたくさんしました。

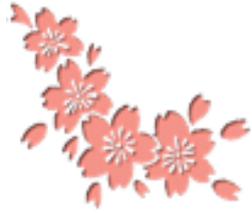
1年後のワルプルギスの前夜、小さい魔女は魔女委員会で試験に合格しました。しかしルンペンルが反対をし、こいつは悪い魔女だと言って小さい魔女が一年間やってきたいい事をみ

んなの前で読み上げました。するとおかしらは、魔法で悪い事をするのがいい魔女で、いい事をするのは悪い魔女だと怒りました。そしてワルプルギスのたき火用の薪をブロッケン山に集めるようにと罰をだしました。

小さい魔女は魔女の本を熱心に読んでからブロッケン山へ飛んでいき、呪文を唱えました。第1の呪文で薪のかわりに魔女たちのほうきを集め、第2の呪文で魔女たちの本を集めました。第3の呪文で大きい魔女に魔法ができないようにしました。小さい魔女は集めたほうきと本でたき火をし、カラスと朝まで踊りました。

無邪気でそそっかしく、よく魔法をまちがえて失敗もするけれど、決して負けない小さい魔女の活躍が楽しく描かれています。小学2年生くらいから。(揖保川図書館 石井)





# 各館の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

館名	行事	対象(上段) ・ 時間(下段)	4月の予定
<b>龍野図書館</b> TEL(0791) 62-0469	●えほんのじかん	0～3歳児、保護者 ----- 第2・第3土曜日(11時～11時20分)	13日・20日 『くだもの』他
	●子どもの本を読む会	一般 ----- 第2木曜日(10時～11時30分)	11日 総会
	読書会	一般 ----- 第2金曜日(10時～11時30分)	12日 『おとうと』 幸田 文著
	貴重本一般公開 『ミケランジェロ・ラ・ドッタ・マーノ』、ちりめん本等の展示 【日時】6日(土)・7日(日)11時～15時 【場所】龍野図書館資料室(2階)		
<b>新宮図書館</b> TEL(0791) 75-3332	●えほんのじかん	2～4歳児、保護者 ----- 第2月曜日(11時～11時20分)	8日 『おさんぽさんぽ』他
	■おはなしのじかん	5歳児～ ----- 土曜日(11時～11時30分)	6日・13日・27日 『くんちゃんのはじめてのがっこう』他
	※ 4月15日(月)～23日(火)は、特別整理日のため休館します。		
<b>揖保川図書館</b> TEL(0791) 72-7666	●えほんのじかん	3～5歳児、保護者 ----- 第2・第3土曜日(10時30分～10時50分)	13日・20日 『ちいさなねこ』 他
	■おはなしのじかん	小学生以上 ----- 第2・第3土曜日(11時～11時30分)	13日・20日 「世界でいちばんきれいな声」他
	読書会	一般 ----- 第3水曜日(10時～12時)	17日 年間計画作成
<b>御津図書館</b> TEL(079) 322-1007	●えほんのじかん	0歳児～、保護者 ----- 第2・第3日曜日(11時～11時20分)	14日・21日 『ぐりとぐらのえんそく』 他
	読書会	一般 ----- 第1火曜日(13時30分～15時30分)	2日 『小さいうち』 中島 京子 著